別紙様式45

# 回復期リハビリテーション病棟入院料及び特定機能病院リハビリテーション病棟入院料におけるリハビリテーション実績指数等に係る報告書

| | |
|---|---|
| 保険医療機関コード | 0710558 |
| 保険医療機関名 | 池田リハビリテーション病院 |
| 郵便番号 | 938-0801 |
| 住所 | 富山県黒部市荻生821番地 |
| 報告年月日 | 令和8年7月5日 |
| 直近の報告年月日 | 令和8年4月5日 |
| 届出入院料 | ☑回復期リハビリテーション病棟入院料<br>□特定機能病院リハビリテーション病棟入院料 |

※（特定機能病院リハビリテーション病棟入院料を届け出ている場合は、以下における「回復期リハビリテーション病棟入院料」を「特定機能病院リハビリテーション病棟入院料」と読み替えること。）

１．退棟患者数

| ① | | ７年10月 | ８年１月 | ８年４月 | ８年７月 |
|---|---|---|---|---|---|
| ② | 前月までの６か月間に回復期リハビリテーション病棟から退棟した患者数 | 71名 | 71名 | 64名 | 69名 |

２．１日当たりのリハビリテーション提供単位数

| ① | | | ７年10月 | ８年１月 | ８年４月 | ８年７月 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ③ | 前月までの６か月間に回復期リハビリテーション病棟に入院していた回復期リハビリテーションを要する状態の患者の延べ入院日数 | | 6,609日 | 6,773日 | 7,049日 | 6,935日 |
| ④ | 前月までの６か月間に③の患者に対して提供された疾患別リハビリテーションの総単位数（ⅰ＋ⅱ＋ⅲ＋ⅳ＋ⅴ） | | 41,041単位 | 40,174単位 | 39,907単位 | 40,460単位 |
| 再掲 | ⅰ | 前月までの６か月間に③の患者に対して提供された心大血管疾患リハビリテーションの総単位数 | 0単位 | 0単位 | 0単位 | 0単位 |
| | ⅱ | 前月までの６か月間に③の患者に対して提供された脳血管疾患等リハビリテーションの総単位数 | 7,312単位 | 7,575単位 | 6,355単位 | 8,966単位 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | iii | 前月までの６か月間に③の患者に対して提供された廃用症候群リハビリテーションの総単位数 | 9,948 単位 | 10,611 単位 | 11,262 単位 | 8,146 単位 |
| | iv | 前月までの６か月間に③の患者に対して提供された運動器リハビリテーションの総単位数 | 23,781 単位 | 21,988 単位 | 22,290 単位 | 23,348 単位 |
| | v | 前月までの６か月間に③の患者に対して提供された呼吸器リハビリテーションの総単位数 | 0 単位 | 0 単位 | 0 単位 | 0 単位 |
| ⑤ | １日当たりのリハビリテーション提供単位数（④／③） | | 6.21 単位 | 5.93 単位 | 5.66 単位 | 5.83 単位 |

３．リハビリテーション実績指数

| ① | | ７年 10 月 | ８年１月 | ８年４月 | ８年７月 |
|---|---|---|---|---|---|
| ⑥ | 前月までの６か月間に回復期リハビリテーション病棟を退棟した回復期リハビリテーションを要する状態の患者数 | 93 名 | 92 名 | 92 名 | 93 名 |
| ⑦ | ⑥のうち、リハビリテーション実績指数の計算対象とした患者数 | 71 名 | 71 名 | 64 名 | 69 名 |
| ⑧ | ⑦の患者の退棟時のＦＩＭ得点（運動項目）から入棟時のＦＩＭ得点（運動項目）を控除したものの総和 | 2,340 点 | 2,221 点 | 2,156 点 | 2,467 点 |
| ⑨ | ⑦の各患者の入棟から退棟までの日数を、当該患者の入棟時の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除したものの総和 | 54.67 | 51.67 | 50.95 | 56.63 |
| ⑩ | リハビリテーション実績指数（⑧／⑨） | 42.80 点 | 42.98 点 | 42.32 点 | 43.56 点 |

４．除外患者について（届出の前月までの６か月について以下を記入する。）

| ⑪　届出の前月までの６ヶ月 | ８年１月 | ８年２月 | ８年３月 | ８年４月 | ８年５月 | ８年６月 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ⑫　入棟患者数 | 12 名 | 16 名 | 17 名 | 15 名 | 15 名 | 14 名 |
| ⑬　高次脳機能障害患者が退棟患者数の４０％以上であることによる除外の有無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 |
| ⑭　⑬による除外がある場合は除外後の入棟患者数（⑬が有 | ０名 | ０名 | ０名 | ０名 | ０名 | ０名 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| の場合のみ） | | | | | | |
| ⑮　リハビリテーション実績指数の計算対象から除外した患者数 | ３名 | ４名 | ５名 | ４名 | ４名 | ３名 |
| ⑯　除外割合（⑮÷（⑫又は⑭）） | 25.0% | 25.0% | 29.4% | 26.7% | 26.7% | 21.4% |

５．高次脳機能障害患者が４０%以上であることによる除外について（⑬が有の場合には、それぞれ⑪の７か月前から前月までの６か月間の状況について記入。）

| ※（　　）にはそれぞれ⑪の前月を記載 | ７年７月までの６か月 | ７年８月までの６か月 | ７年９月までの６か月 | ７年 10 月までの６か月 | ７年 11 月までの６か月 | ７年 12 月までの６か月 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ⑰　６か月間の退棟患者数 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 |
| ⑱　⑰のうち、高次脳機能障害の患者数 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 |
| ⑲　高次脳機能障害患者の割合（⑱÷⑰） | % | % | % | % | % | % |

６．前月の外来患者に対するリハビリテーション又は訪問リハビリテーション指導の実施

（あり・　なし）

［記載上の注意］

１．①については、毎年７月に報告する際には、前年 10 月、当該年１月、４月及び７月について記入する。別の月に報告する際には、報告を行う月及び報告を行う月以前で１月、４月、７月及び 10 月のうち直近の月について記入する。ただし、新規に当該入院料の届出を行うなど、当該月について算出を行っていない項目については、記入は不要である。
２．②はリハビリテーション実績指数の計算対象となったものに限る。
３．④は選定療養として行われたもの及びその費用が回復期リハビリテーション病棟入院料に包括されたものを除く。
４．⑫は入棟時に回復期リハビリテーションを要する状態であったものに限る。
５．⑮の除外患者数は、入棟日においてＦＩＭ運動項目の得点が 20 点以下若しくは 76 点以上、ＦＩＭ認知項目の得点が 24 点以下、又は年齢が 80 歳以上であったことによりリハビリテーション実績指数の計算対象から除外したものに限る。
６．⑯の除外割合は、⑬が「有」の場合は⑮÷⑭、「無」の場合は⑮÷⑫とする。
７．⑰は在棟中に回復期リハビリテーション病棟入院料を算定した患者に限る。
８．⑬、⑱、⑲の高次脳機能障害とは、「基本診療料の施設基準等」別表第九に掲げる「高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸髄損傷及び頭部外傷を含む多部位外傷の場合」に該当する、回復期リハビリテーション入院料が算定開始日から起算して 180 日以内まで算定できるものに限る。
９．「前月の外来患者に対するリハビリテーション又は訪問リハビリテーション指導の実施」については「あり」又は「なし」の該当するものを〇で囲むこと。